ブレーキ付ギアモータ結線図

結線の種類と選択ポイント

結線	選択ポイント	インバータ	昇降運転	省配線	制動遅れ時間
(1)交流切り(B)	最も簡単な方法で、配線は電源ラインの接続だけで運転可能。 配線の数が少なくてすみます。	×(使用不可)	×(使用不可)	◎	△
(2)直流切り	ブレーキ制動遅れ時間が最短のため急制動を要する用途、主に昇降運転に最適です。	○(使用可)	◎(最適)	△	◎
(3)交流切り(A)	モータとブレーキが別回路可能なため、インバータ駆動に最適です。	◎(最適)	○(使用可)	○	○

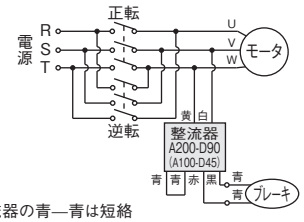
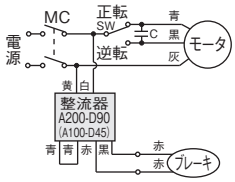
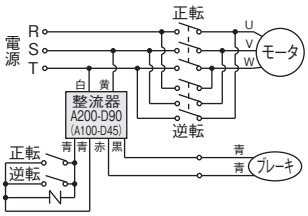
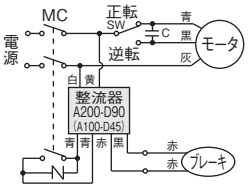
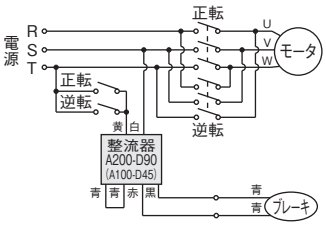
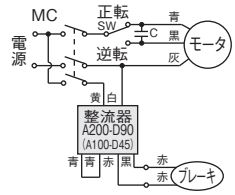
注. ブレーキ制動遅れ時間とは、スイッチをOFFしてから制動開始までの時間のことで、制動時間とは異なります。
結線方法によるブレーキ制動遅れ時間については、P.533[表-1]をご参照ください。
制動時間が必要な場合は、P.498の算出資料をご参照ください。

MINIシリーズ

■配線に関する注意事項

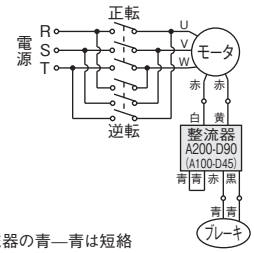
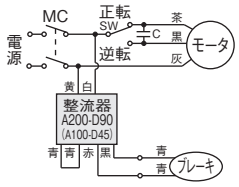
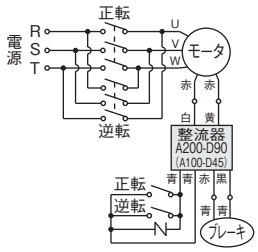
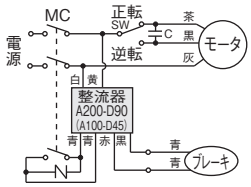
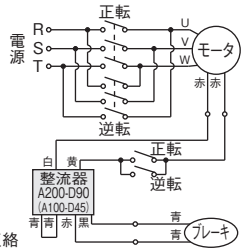
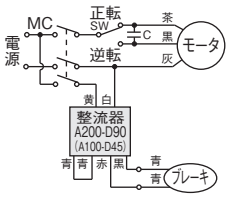
・上下運動(昇降用)で使用される場合は直流切りを採用してください。
・直流切り結線の場合、接点間に保護素子(オプション)を接続してください。保護素子(オプション)はP.553をご参照ください。
・単相100Vの場合、整流器A200-D90(A100-D45)の入力側はAC100V、出力側はDC45Vとなります。
・直流切り結線を採用された場合、誘導負荷(直流コイル)を遮断するためDC110V、接点定格DC13級における接点容量の接触器をご使用ください。
詳細は当社営業所またはCSセンターまでお問い合わせください。
※接点定格DC13級は、コイル負荷に適用する場合のJIS C 8201-5-1(低圧開閉装置および制御装置)の種別です。
・整流器にはダイオードが組み込んでありますので結線間違いなどによりショートさせますと、使用不可能となりますので、ご注意ください。
・三相倍電圧および220Vを超える特殊電圧の結線方法は、モータより200V端子(赤色リード線)が別に取り出してありますので、この200V端子と整流器の入力リード線(白・黄色)を接続してください。
但し、インバータを使用される場合、モータから出ている200V端子は使用できません。
・インバータを使用される場合の結線および注意事項はP.555をご参照ください。

■標準電圧

結線	三相 15W～90W	単相 15W～90W
(1)交流切り(B)	 整流器の青—青は短絡	 整流器の青—青は短絡
(2)直流切り		
(3)交流切り(A)	 整流器の青—青は短絡	 整流器の青—青は短絡

SW：正逆転切替スイッチ　C：コンデンサ　MC：電磁接触器　-N-：保護素子(オプション)

■倍電圧

結線	三相 15W～90W	単相 15W～90W
(1)交流切り(B)	 整流器の青—青は短絡	 整流器の青—青は短絡
(2)直流切り		
(3)交流切り(A)	 整流器の 青—青は短絡	 整流器の青—青は短絡

SW：正逆転切替スイッチ　C：コンデンサ　MC：電磁接触器　-N-：保護素子(オプション)